

広報

かに

2010 (平成22年)

10/15



勢いよくスタートする中学女子の選手たち (昨年・可児郷土歴史館前)

可児駅伝出場チーム募集

タスキをつなごう

市体育連盟は、今年で第53回を迎える冬の恒例行事、可児駅伝競走大会の出場チームを募集します。

学校、職場、近所の仲間たちとチームを作り、一緒に初冬の可児路を駆け抜けてみませんか。

期日 12月12日(日) 雨天決行

出発時刻 午前9時25分(上之郷中学校・可児郷土歴史館とも同時スタート)

参加区分とコース

参加区分	コース
●第1部 一般男子・高校男子	上之郷中学校 出 → ① → ② → ③ 3.4km 3.3km 1.9km
●第2部 中学男子	広見小学校 着 ← ⑤ ← ④ 3.1km 2.0km (全16.5km・6区間)
●第3部 一般(男女混合可)	可児郷土歴史館 出 → ① → ② → ③ 2.0km 1.6km 2.0km
●第4部 一般女子・高校女子	広見小学校 着 ← ④ 1.5km
●第5部 中学女子	広見小学校 着 ← ④ 1.6km (全8.7km・5区間)

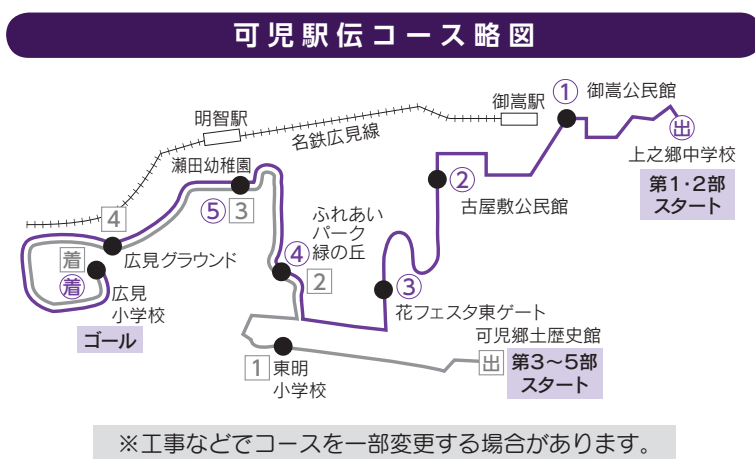
参加資格

可児市郡に在住・在勤・在学、または可児市郡内のスポーツ団体に所属する中学生以上の個人

チーム編成 ○第1部・第2部 監督1人、正選手6人、補欠2人以内
○第3〜5部 監督1人、正選手5人、補欠2人以内
※監督は選手兼任も可。

参加費(1チームにつき) ○一般 2500円 ○高校生 2000円 ○中学生 1000円

申込方法 11月17日(水) 午後5時までに、市体育連盟事務局(谷迫間・錬成館内)へ参加費を添えて申し込む



※工事などでコースを一部変更する場合があります。

問合先 事務局 ☎090000
電子メール tairen@ma.ck.ne.jp



企業会計手法 で見る財政状況

財務書類4表とは、貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資金収支計算書のことです。

市は、市民の皆さんに財政状況を理解していただくため、民間企業会計の手法を取り入れた、平成21年度決算普通会計財務書類4表を作成しました。

④ 資金収支計算書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

歳計現金 (= 資金) の出入りの情報を3つに区分して表し、1年間の行政活動の収入・支出の実態を反映させたものです。
どのような行政活動に資金を必要とし、それをどのように賄ったかを把握することができます。

項目	普通会計
1. 経常的収支 人件費、社会保障給付、市税など	59億円
2. 公共資産整備収支 公共資産整備支出、国・県補助金、地方債など	▼22億円
3. 投資・財務的収支 地方債償還額、貸付金回収額、公共資産等売却収入など	▼37億円
当年度資金増減額(A) (1～3の合計額)	0億円
期首資金残高(B) (20年度繰越金)	19億円
期末資金残高(A+B)	19億円

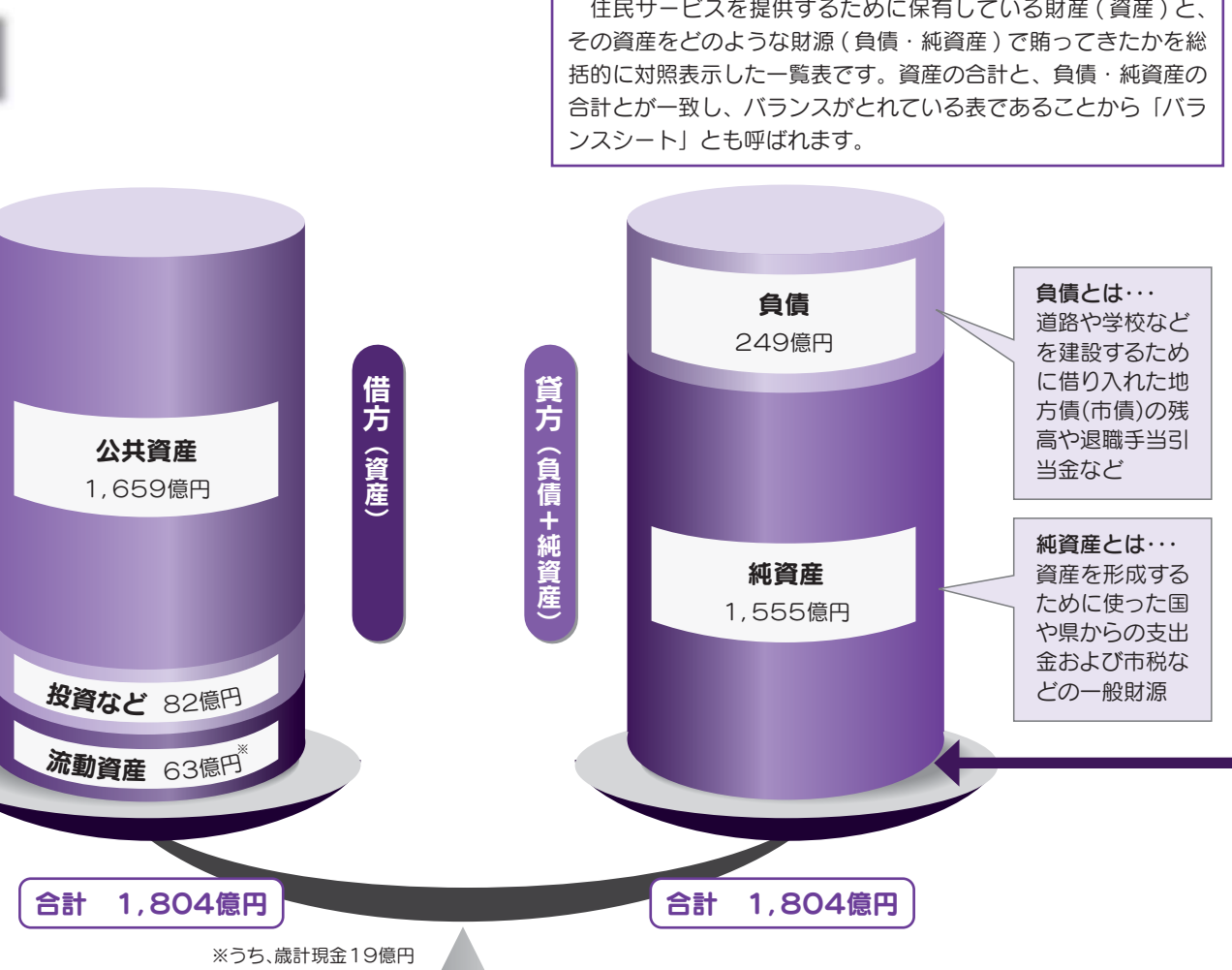
① 貸借対照表

平成22年3月31日現在

公共資産とは...
施設(庁舎、学校など)や道路、公園などの有形固定資産と売却可能資産(将来的に利用しない土地など)

投資などとは...
関係団体への出資金や、長期延滞債権など

流動資産とは...
現金や財政調整基金といった、すぐに現金化できる資産など



住民サービスを提供するために保有している財産(資産)と、その資産をどのような財源(負債・純資産)で賄ってきたかを総合的に対照表示した一覧表です。資産の合計と、負債・純資産の合計とが一致し、バランスがとれている表であることから「バランスシート」とも呼ばれます。

② 純資産変動計算書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

貸借対照表における純資産が1年間でどのように変動したかを表したものです。
純資産は、これまでの世代が負担してきた部分で、1年間でこれが増えたのか減ったのか把握することができます。

項目	普通会計
期首純資産(A)	1,417億円
1. 純経常行政コスト 行政コスト計算書における純経常コスト	▼242億円
2. 一般財源 市税、地方交付税など	189億円
3. 補助金等受入、資産評価替による変動額等 国・県補助金、資産の評価替えを行った差額など	191億円
純資産の変動額(B) (1～3の合計額)	138億円
期末純資産残高(A+B) 平成21年度貸借対照表の純資産の合計額	1,555億円

期首に比べ、期末純資産残高が増加しています。これは、これまでの世代が負担してきた部分が増加したことを意味します。

負債とは...
道路や学校などを建設するために借り入れた地方債(市債)の残高や退職手当引当金など

純資産とは...
資産を形成するために使った国や県からの支出金および市税などの一般財源

※▼はマイナスを意味します。

市のホームページから
ご覧になれます

財務書類4表のほか、連結会計についても掲載しています。

「トップページ」
↓
「各種資料」
↓
「財政」
↓
「その他財政資料」
↓
「財務書類」

問合せ 総務課

普通会計の財務書類から分かる財政状況

市民一人当たりの資産と負債、行政コスト
 資産：177万5,000円(前年度比+15万5,000円)
 負債：24万5,000円(前年度比+3,000円)
 行政コスト：24万6,000円(前年度比+2万7,000円)
 ※平成22年3月31日現在の人口101,620人で計算してあります。

社会資本形成の世代間負担比率
 これまでの世代間負担比率：93.7%
 将来世代負担比率：11.4%

社会資本形成にかかる投資は、長い期間に渡って利用する公共設備に対するものですので世代間で平等な負担が必要になりますが、将来世代の負担割合が高いことは負担の先送りになります。
負担の大部分をこれまでの世代が負担しているため、将来世代である子どもたちに過度な負担を掛けない、健全な財政状況であると言えます。

③ 行政コスト計算書

平成21年4月1日から
平成22年3月31日まで

1年間の行政活動のうち、人的サービスや給付サービスなどといった資産形成に結びつかない行政サービスを提供するために要した経費が、経常行政コストです。また、施設の使用料や保育料といった行政サービスを提供した結果で得られた受益者負担が、経常収益です。
経常行政コストから経常収益を差し引いたものが、純経常行政コストです。

項目	普通会計
1. 人にかかるコスト 人件費、退職手当引当金など	40億円
2. 物にかかるコスト 物件費、維持補修費、減価償却費	81億円
3. 移転支的コスト 社会保障給付、補助金など	124億円
4. その他のコスト 地方債利子償還、回収不能見込計上額など	5億円
経常行政コスト(A) (1～4を足した額)	250億円
経常収益(B) 利用料、手数料、保険料など	8億円
純経常行政コスト(A-B)	242億円

活動結果のお知らせ

可児市役所は、業務に伴う環境負荷を軽減するため、平成12年に環境管理の国際規格であるISO14001認証を取得しました。

21年度からは、旧兼山町の施設を含め小中学校を除く全ての施設で、前年度の数値以下に抑えることを目標に取り組みました。今号では、その活動結果をお知らせします。

光熱水などの年間使用量

区分(単位)	平成20年度	平成21年度(うち兼山地区分)	前年度比率(%)
電気使用量 (kWh)	8,517,280	8,766,154 (254,354)	103
ガソリン使用量 (ℓ)	74,659	73,243 (348)	98
天然ガス使用量 (ℓ)	710	619 (0)	87
軽油使用量 (ℓ)	9,733	11,811 (0)	121
灯油使用量 (ℓ)	243,364	284,578 (18,101)	117
A重油使用量 (ℓ)	40,300	48,300 (2,500)	120
LPG使用量 (ℓ)	14,985	15,807 (533)	105
都市ガス使用量 (ℓ)	49,928	46,813 (0)	94
水道使用量 (m ³)	84,283	88,223 (3,837)	105
コピー機使用枚数 (枚)	3,966,772	3,967,881 (54,609)	100
印刷機使用枚数 (枚)	4,942,063	4,940,152 (62,827)	100
可燃ごみ排出量 (kg)	63,677	61,573 (825)	97
不燃ごみ排出量 (kg)	427	388 (36)	91

水道使用量も微増しています。各施設での利用者の増加が主な原因です。

水道使用量

エネルギー使用量は微増していますが、これは、公民館などの施設利用者の増加に伴い、冷暖房器具の使用時間が増えたことが主な原因です。

エネルギー使用量



ストップ地球温暖化

可児市での地球温暖化対策として実行計画を作成し、市内の各分野における排出量を算出しました。

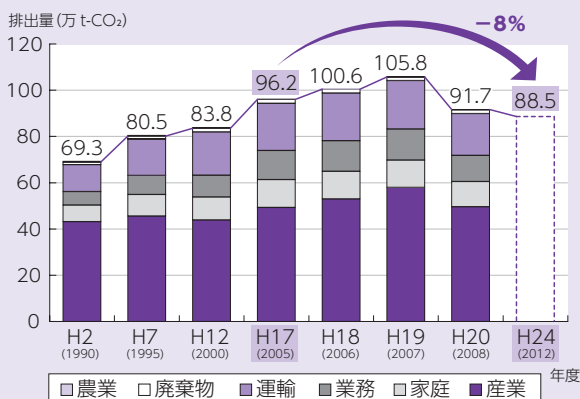
目標は平成24年度に17年度比でマイナス8%（排出量88万5千t-CO₂）とすることです。

市民・事業者・行政で力を合わせて地球温暖化防止に取り組みましょう。

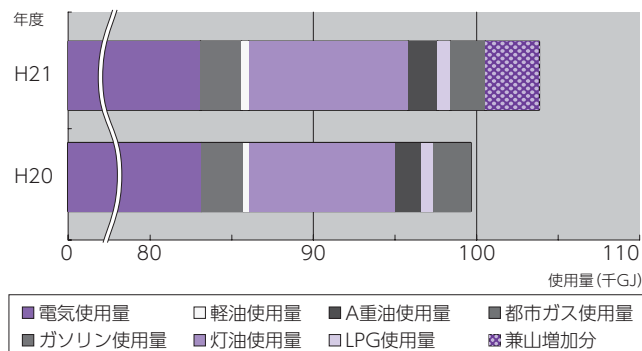
地球温暖化防止のために…

- 未使用時の照明、OA機器などの電源OFF
- 冷暖房の温度管理の徹底
- エコドライブの実施
- ごみの減量

可児市内の温室効果ガス排出量



エネルギー使用量



※各使用量を省エネ法に基づきエネルギー換算した数値です。

問合先 環境課

市役所は、今後も日々の積み重ねを大切に活動を進め、地球温暖化対策や環境保全に取り組んでいきます。

今後の取り組み

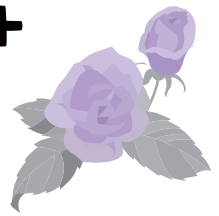
紙や資源のリサイクルの徹底など、ごみを出さない努力がされてきたことで減少しています。

可燃ごみ・不燃ごみ排出量

事務量は増えていますが、会議資料の簡素化などの努力で現状を維持しています。

コピー機・印刷機使用枚数

お知らせ



旬タイム

日曜窓口

10/17(日)・11/7(日)・21(日)

市は、毎月第1・3日曜日に、市民課、税務課、収納課で証明書の発行業務などを行っています。

時間 午前8時30分～午後5時15分

場所 市役所庁舎東館（増築棟）、入口は東口

業務内容 住民票・戸籍の証明書・印鑑証明書・各種税務証明書の発行、印鑑登録・廃止の手続き、戸籍の届出の受付、税の支払い、納税相談
※住所変更はできません。（外国人についても同様です）

【市役所】 〒509-0292 広見一丁目1番地 ☎621111
ホームページ <http://www.city.kani.lg.jp/>

催し

Event

可児郷土歴史館

企画展と講演会を開催

可児郷土歴史館は、市史発刊記念展「新発見！可児の歴史」を開催します。期間中に記念講演会も行います。

期間 11月3日(水・祝)～12月12日(日)
※毎週月曜日と、祝日の翌日(11月4日・24日)は休館します。

時間 午前9時～午後4時30分

場所 可児郷土歴史館(久々利)

内容 市史の編さん事業で得られた研究成果や、新たに発見された歴史資料などの展示と紹介

入館料 310円(高校生以下無料)

※11月3日(水・祝)と講演会の開催日は無料です。

記念講演会

期日・講師・テーマ ○11月20日(土)

Ⅱ 早川万年さん(岐阜大学教育学部教授)「古代の可児郡と久々利宮」

○12月11日(土) Ⅱ 石川一三夫さん

(中京大学法学部教授)「可児の社会史―歴史資料としての手紙と日記」

時間 午後1時30分～3時

場所 久々利公民館

入場料 無料

※事前の申し込みは不要です。

臨時休館のお知らせ

可児郷土歴史館は、展示室の内装改修を行うため、臨時休館します。

期間 10月27日(水)～11月2日(火)

問合せ先 文化振興課

秋の花いっぱい運動

みんなで参加しよう

日時 11月14日(日) 午前中

内容 清掃(ごみ拾いなど)と花の苗植え
清掃(ごみ拾いなど)

地区の花壇や公共施設を清掃します。ごみは色分けされた収集袋に入れ、決められた集積場所に集めてください。

※翌日から市が回収します。

収集袋の色

- 可燃物 …………… 黄色
- 金物 …………… ピンク色
- アルミ缶 …………… オレンジ色
- ガラス …………… 緑色
- 草 …………… 透明
- 陶器 …………… 乳白色
- 枯れ葉 …………… 透明大袋

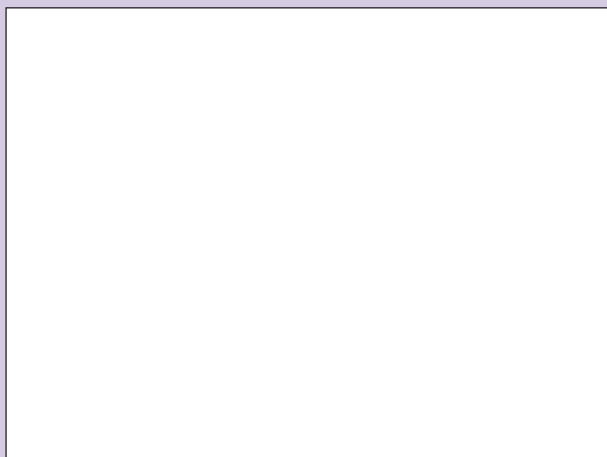
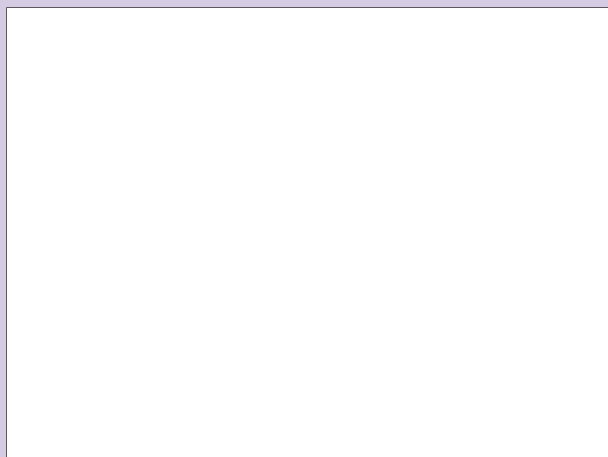
注意事項 ごみは必ず分別してください。また、家庭のごみは回収しませんので、出さないください

花の苗植え

清掃後、地区の花壇や公共施設に花の苗を植え付けてください。

問合せ先 維持管理課

広告





可児市青少年育成シンポジウム
講演会を開催

可児市青少年育成市民会議は、「最高の出会いが子どもを変える」を演題として講演会を開催します。

期日 11月20日(土)
時間 午後1時30分～3時30分(午後1時開場)
場所 文化創造センター・アリーナ
講師 伊藤幸弘さん(青少年育成コーディネーター)
入場料 無料
定員 1000人(先着順)
※事前の予約は不要ですが、午後1時30分までに受け付けを済ませてください。
※乗り合わせでお越しください。

問合せ先 生涯学習課

財蔵資料館
没後25周年記念展示を開催

財蔵資料館は、特別展「余技・荒川豊蔵の知られざる世界」を開催します。
期日 12月24日(金)まで
※金・土・日曜日、祝日のみ開館。
時間 午前10時～午後4時(11月以降は午後3時30分まで)
※入場は閉館の15分前まで。
場所 豊蔵資料館(久々利柿下入会)

わくわく体験館
ガラス作品を展示

わくわく体験館は、「ガラス工芸作品展2010」を開催します。
期日 10月21日(木)～24日(日)
時間 午前10時～午後6時(24日は午後5時まで)
場所 文化創造センター・アリーナ
内容 吹きガラス・ステンドグラス講座の受講生と講師の作品約200点の展示



昨年の展示風景

問合せ先 わくわく体験館

☎⑤1515

可児市まちづくり活動助成対象事業
第2回「みせあつ」の日を開催

期日 11月14日(日)
時間 午前11時～午後2時
場所 福祉センター(今渡)
内容 子どもたちが作った「大好きなおかず」を持ち寄り、見せ合った後みんなで食べる

木曾川舟遊び2010秋

市観光協会は、屋形船「光秀丸」で遊覧する木曾川舟遊びを開催します。船上からしか見ることのできない木曾川の紅葉をお楽しみください。
※屋形船には屋根しかありません。暖かくしてお出掛けください。

出航時間・料金など

便名・運行日	出航時刻	定員	料金
通常便 11月14日(日)～23日(火・祝) ※特別便運航日を除く。	午前の便 午前10時 午後の便 午後1時	各29人(先着順)	大人 2,000円 中学生 1,000円 小学生 500円 幼児 無料 ※幼児以外はお菓子付き。
特別便 11月18日(木)	午前の便 午前10時 午後の便 午後1時	各20人(先着順)	大人 2,500円 ※乗船資格は高校生以上。

※天候によってコースの変更や欠航する場合があります。

コース 川合渡し湊を出発し兼山瀬で折り返し、小山観音を經由して川合渡し湊に戻る(所要時間はおよそ80分)

乗船場所 川合渡し湊(川合公園内)

集合時間 出航時刻の20分前

申込方法 通常便、特別便ともに電話で申し込む

舟遊び予約専用ダイヤル

☎090(4192)7037

☎090(4192)8720

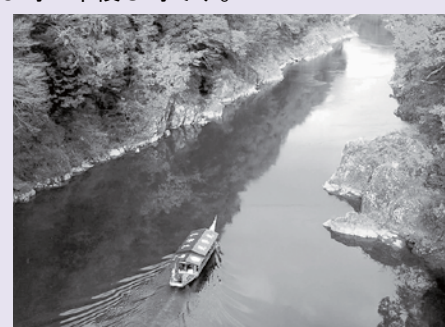
※電話の受け付けは平日の午前9時～午後5時です。

申込開始日時 11月1日(月)

午前9時

※通常便のみ空席がある場合に、乗船場所で当日券を販売します。

特別便の内容 田中敏長さん(横笛演奏者)による約20分間の船上演奏



秋の木曾川を進む光秀丸

問合せ先 市観光協会(商工観光課内)

木曾川清掃ボランティア
川と海のクリーン大作戦を開催

東海三県の河川や海岸を一斉に清掃

展示資料

山水図帯、唐津浜松図風炉
先屏風など約40点

入館料 300円(中学生以下は無料。20人以上の団体は1人250円)

問合せ先 財蔵資料館

☎④1461

※「弁当の日」にちなんだ絵本の朗読会も行います。

持ち物 一品料理(おかず)、自分が食べるご飯、はし、取り皿、飲み物
参加費 1人100円(未就園児無料)
定員 70人(先着順)
※事前の申し込みは不要です。

問合せ先 可児こプロジェクトの渡辺さん

☎090(4441)1420

可児ウィンドオーケストラ
第12回定期演奏会を開催

期日 11月7日(日)
時間 午後2時～(午後1時30分開場)
場所 文化創造センター・アリーナ
曲目 フロリダ協奏曲(F・ヒダス作曲)、交響曲第一番ソエツペリン交響曲(T・ドス作曲)
入場料 無料
定員 1000人(先着順)
※事前の申し込みは不要です。

問合せ先 団長の黒岩さん

☎090(8733)9850

福祉の仕事・就職フェアを開催

期日 11月14日(日)
時間 午後1時～4時(入退場自由)

募集 Invitation

里山クラブ可児

里山に親しもう

期日 11月13日(土)
時間 午前9時～午後1時
場所 我田の森(久々利)
内容 里山の整備作業とじねんじょ掘りを体験し、ところどころご飯を食べる
対象者 小学生とその親
参加費 1組500円
定員 10組(先着順)
申込開始 10月25日(月)
申込・問合せ先 環境課

かにはそこんくらぶ・帷子公民館
パソコンで年賀状を作ろう

初心者を対象に、パソコンを使った年賀状作成講座を開催します。

期日 11月13日(土)～12月4日(土)の毎週土曜日(全4回)

講座名と時間 ○「初めて作る年賀状 かんたん作成講座1」11月13日(土)午後1時～2時50分 ○「初めて作る年賀状かんたん作成講座2」11月20日(土)午後3時～4時50分

場所 帷子公民館

定員 各15人(先着順)

参加費 1050円

申込方法 帷子公民館に電話(☎②007)で申し込む

申込開始 10月29日(金)

問合せ先 かにはそこんくらぶの吉水さん(午後7時以降)

☎080(3286)3751

1丁寺子屋

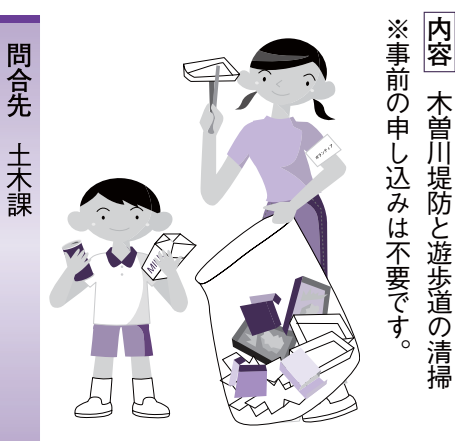
パソコン体験講座の参加者募集

期日 11月12日(金)
時間 午前10時～午後3時(正午から1時間は休憩)
場所 今渡公民館
内容 おしゃれな便せんや封筒の作成
定員 16人(先着順)
※パソコン持参者は、定員外受講も可。
参加費 500円
申込方法 今渡公民館に電話(☎②602)で申し込む

申込開始 10月26日(火)

問合せ先 1丁寺子屋の西岡さん

☎090(6577)4258



問合せ先 土木課

内容 木曾川堤防と遊歩道の清掃
※事前の申し込みは不要です。

手作りおやつ教室

おやつ教室の受講生募集

期日 11月2日(火)、4日(木)のどちらか
時間 午前9時45分〜正午(受け付けは午前9時30分)
場所 総合会館(市役所向かい)
献立 ごまスティック、ババロア風ゼリー、ニンジン蒸しパン
持ち物 エプロン、三角きん、手ふき
受講料 大人1人200円
定員 25人(先着順)
申込期間 10月20日(水)〜27日(水)
※グループでの申し込みはできません。
託児料 子ども1人200円(先着10人)
申込・問合せ先 健康増進課

もうすぐパパとママになる人へ

パパママ教室の受講生募集

期日 11月28日(日)
時間 午前9時30分〜正午(受け付けは午前9時20分)
場所 総合会館
内容 岡崎勝さん(名古屋市小学校教諭)の講話「子育てにおける両親の役割」と、赤ちゃんの世話や沐浴、妊娠疑似体験など
受講料 無料
定員 24組(先着順)

可児市まちづくり活動助成対象事業

第8回お遍路ウォークの参加者募集

可児郡新四国八十八ヶ所めぐり実行委員会とNPO法人「生涯学習かに」は、第8回可児郡八十八ヶ所お遍路ウォークを開催します。
期日 11月27日(土)
時間 午前9時出発(受け付けは午前8時30分)
集合場所 平牧公民館
内容 平牧地区の5札所を巡り(歩行距離は約7km)、龍泉寺で住職の講話を聞く
定員 80人程度(先着順)
参加費 3000円(保険・資料代)
持ち物 昼食、飲み物
申込方法 住所、氏名、電話番号を記入し、「生涯学習かに」にファクス(☎④4961)する
申込締切 11月19日(金)
問合せ先 同実行委員会の橋上さん
☎090(7610)6675
または生涯学習かにの丸山さん
☎090(6590)4285

かにフリーマーケットの会

期日 11月28日(日)
時間 午前9時〜午後2時
出店者を募集

申込開始 10月29日(金)



妊娠疑似体験を行う参加者

かにNPOセンター

2回講座の受講生募集

かにNPOセンターは、ファシリテーション入門講座の受講生を募集します。
期日 12月5日(日)、12日(日)
時間 午前9時30分〜午後4時30分
場所 総合会館分室(JR可児駅西)
講師 井上淳之典さん(寺子屋プロジェクト代表)
定員 20人(抽選)
受講料 2500円(別途テキスト代2500円が必要)
申込方法 住所、氏名、連絡先を電話ファクス(☎①250)、電子メール(knc@kani-npo.jp)のいずれかで申し込む
申込締切 11月15日(月)
申込・問合せ先 かにNPOセンター
☎①2222

場所 日本ライン花木センター(土田)
出店料 1ブース(車1台分のスペース)1000円
出品物 家庭内の不用品に限る
募集数 20ブース(抽選)
対象者 可児・加茂地域在住の人
申込方法 往復はがきの往信裏面に住所、氏名、電話番号、出品物(具体的に全部)を、返信あて名欄に郵便番号、住所、氏名を記入して〒509-0203 下恵土3439-191「かにフリーマーケットの会」あてに郵送する
申込締切 11月10日(水) 必着
問合せ先 同会の山口さん
☎②1193

案内 Guidance

無料法律相談を開催

中濃司法書士総合相談センターは、不動産・会社登記、多重債務、裁判事務、成年後見などについての無料法律相談を行います。
期日 10月30日(土)、11月28日(日)
時間 午後1時30分〜4時30分
場所 美濃加茂市中央公民館(美濃加茂市役所東隣)
相談時間 1相談につき40分以内

岐阜県人材チャレンジセンター

託児付きセミナーの参加者募集

期日 11月16日(火)、24日(水)の全2回
時間 午前10時30分〜午後零時30分
場所 多治見市学習館(多治見市豊岡町・まなびパークたじみ内)
内容 再就職のために必要な知識を身に付ける
受講料 無料
対象者 半年以内に再就職を希望する、子育て中の女性
定員 20人(先着順)
※託児希望者は、11月10日(水)までに申し込んでください。
申込・問合せ先 岐阜県人材チャレンジセンター
☎0572②50057

国際協力機構(JICA)

海外ボランティアを募集

国際協力機構は、世界の発展途上で現地の人たちと同じ生活をしながら共に働き、国づくりに貢献するボランティアを募集します。
申込方法など、詳しくは問い合わせください。
申込締切 11月8日(月)
説明会
期日 10月22日(金)
時間 午後6時30分

可茂農林事務所

不適正森林開発防止キャンペーンを実施

期間 11月1日(月)〜30日(火)

※必ず予約してからお出掛けください。
予約・問合せ 同センター
☎058(248)1715

場所 多文化共生センター・フレビア(JR可児駅西)

※説明会の参加に事前の申し込みは不要です。
申込・問合せ先 (社)青年海外協力協会中部支部
☎052(459)7229

障がい者自立支援センター

パソコン講習会の受講者募集

Table with 2 columns: 期日, 場所. Rows: 10月19日(火) 桜ヶ丘公民館, 11月2日(火) 広見公民館 ゆとりピア, 11月16日(火) 今渡公民館

時間 午後1時30分〜3時30分
内容 年賀状の作成(住所録作成など)
対象者 障がいのある人
受講料 500円(テキスト代)
定員 10人(先着順)
申込方法 平日の午前中に、住所、氏名、電話番号を電話かファクス(☎⑧2228)で申し込む
申込締切 各講座の前日
申込・問合せ先 障がい者自立支援センター
☎・☎⑧2228

目的 違法な森林開発の早期発見を強化する
内容 森林パトロールを実施
※森林内で、不審な立木伐採や建築物掘削などを発見したら、連絡してください。
連絡・問合せ先 可茂農林事務所林業課(不適正森林開発一〇番)
☎②3111

住宅リフォーム助成事業

申請の受け付けを継続

広報かに5月1日号でお知らせした住宅のリフォーム工事に関する助成は、当初の予算枠を超えました。しかし、議会において予算の追加が承認されたので、申請を引き続き受け付けます。
助成額 工事費の1割(1,000円未満切り捨て)で、限度額は10万円
申請方法 商工観光課でお渡しする申請書に必要事項を記入し、提出する
※申請書は、市のホームページからダウンロードすることもできます。
※申請書のほかに必要な添付書類があります。詳細は問い合わせください。
申請期限 平成23年1月31日(月)

- 対象となる工事
○工事費が消費税込みで20万円以上
○平成23年3月31日までに完成する
○市内に本社や支社がある事業所、または市内で事業を営む個人事業者に依頼して行う
○他の制度による補助を受けていない
○住宅の増築・改築・修繕などを行う工事、および住宅と同一敷地内で行う外構工事など

問合せ 商工観光課

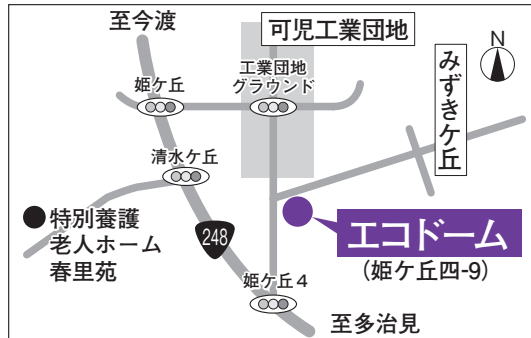
11月のごみ・リサイクル資源回収日

Table with 5 columns: 収集地区, ガラス類, 陶磁器類, 金物類, 缶. Lists collection dates for various districts like 中恵土, 今渡, 菅刈, etc.

11月のガレキ処分場 利用日 14日(日)・28日(日)
時間 午前9時～午後4時30分(受け付けは午後4時まで)
※10月のごみ・リサイクル資源回収日は、広報かに9月15日号に掲載しています。

資源回収にご協力を

Table with 3 columns: 日時, 回収品目, 場所. Details recycling schedule and items like bottles, paper, and electronics.



移動図書館ひまわり号 11月の巡回予定表

Table with 3 columns: Date, Location, Time. Lists the mobile library's schedule for November, including stops at schools and community centers.



移動図書館・ひまわり号は、あなたの近くへ2,500冊の本を積んで巡回しています。近くの駐車場でご利用ください。

自治宝くじ 2団体に助成

市内の2団体が、自治宝くじの助成金であるコミュニティ助成事業の対象となり、地域づくりに必要な備品を整備しました。



宝くじは、広く社会に役立てられています。

問合先 まちづくり推進課

10月30日に全線開通

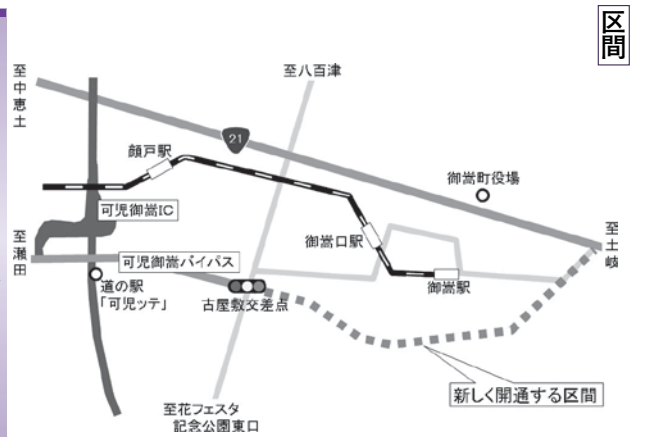
可児御嵩バイパスは、国道21号の渋滞緩和や地域開発、可児御嵩ICへのアクセス道路などを目的とした道路で、古屋敷交差点(御嵩町内)までは開通していましたが、未開通となっていた御嵩町内の区間(3.7km)が開通し、全線(8km)開通となります。

事業評価の原案を公開

市は、平成18年度～22年度の5年間、国土交通省の補助を受け「都市再生整備計画事業(可児市南西地区)」を行い、坂戸・土田・帷子地区で道路整備や歩道改修、防災備蓄倉庫設置などに取り組んできました。

都市再生整備計画事業

問合先 都市計画課、または御嵩町建設課 ☎⑦2111



新しく開通する区間

閲覧期間 10月18日(月)～11月1日(月)

閲覧場所 都市計画課

問合先 都市計画課

可児市プレミアム商品券

使い忘れはありませんか

可児市プレミアム商品券は、有効期限を過ぎると利用することができません。使い忘れに注意しましょう。

有効期限 10月31日(日)



期限内に使いましょう

問合先 同商品券発行委員会(可児商工会議所内) ☎⑥1340

祝日の歯科診療当番

必ず電話してからお出掛けください。 11月3日(水・祝) 診療時間 午前9時～午後4時

当番医療機関 藤井歯科医院(平貝戸) ☎⑦773



問合先 健康増進課

11月の園庭開放

ゆっゆっひろばに参加しよう

場所・期日・内容

Table with 3 columns: 場所・問合先, 期日, 内容. Lists the schedule for the 11th month's garden opening.

時間 午前9時30分～11時30分 ※飲み物、着替えなどが必要な人は、各自で持参してください。

このページの内容は、期日または申込日が10月26日～11月10日のもの

保健

場所 保健センター

申込・問合先 健康増進課

※体調が悪い場合は、次の機会をご利用ください。

健診・相談・教室名	期日	受付時間	対象者	備考	
親子の健康	三種混合	10月27日(水) 11月4日(木) 11月10日(水)	午後1時45分～ 2時30分	生後3カ月以上 90カ月未満の乳幼児	※1期初回は20～56日の間隔で接種 ※1期追加は初回(3回目)終了後 1年～1年半の間隔で接種
	B C G	11月8日(月)	午後1時30分～45分	22年7月16日～ 31日生まれ	対象者には個別に通知
	ポリオ	10月26日(火) 11月2日(火)	午後1時45分～ 2時30分	生後3カ月以上 90カ月未満の乳幼児	※2回目投与は1回目との間隔を41 日以上空ける
	乳児健康診査 ・離乳食相談	11月9日(火)	午後1時～1時15分	22年6月16日～ 30日生まれ	離乳食相談では、離乳食の進め方や 調理方法に関する話もあり
	7カ月児相談	11月5日(金)	午前9時～10時30分	22年3月生まれ	栄養・保健・歯科の相談
	1歳6カ月児健診	10月29日(金)	午後1時～1時45分	21年3月16日～ 31日生まれ	健康診査前に健診票を送付
	3歳児健診	11月1日(月)	午後1時～1時45分	19年10月1日～ 15日生まれ	健康診査前に健診票、視・聴覚に関する アンケート、尿検査セットを送付
	こども相談	10月26日(火)	午前9時～10時30分	乳幼児を持つ人	育児に関する相談
	離乳食モグモグ教室	12月9日(木)	午前9時45分～10時	離乳期(7～8カ月) の子どもを持つ人	エプロン、三角きん、手ふきを持参 申し込みは11月5日～12月2日
	母子健康手帳交付	毎週木曜日	午前9時15分～30分	妊婦	—
大人の健康	成人健康相談	11月2日(火)	午前9時30分～11時	一般	健康・栄養・歯科相談(血圧測定・ 検尿・みそ汁塩分測定など)

相談

※ここで紹介している各種相談は無料です。気軽にご相談ください。

相談名	期日	時間	場所	備考	問合先
法律相談	10月26日(火) 11月5日(金)	午後1時～相談終了 (受付は2時まで)	福祉センター	相談員：弁護士	まちづくり推進課
住宅(建築)相談	11月5日(金)	午後1時～4時	市役所1階相談室	耐震などの相談も可	建築指導課
消費生活相談	毎週月・水・木・ 金曜日(祝日・振 休を除く)	午前9時30分～ 午後2時30分	市役所1階第3相談室	相談員：消費生活相談員	商工観光課
心配ごと相談	毎週火曜日	午後1時～4時	福祉センター	相談員：民生児童委員など	市社会福祉協議会 ☎@1555
生涯学習相談	①11月6日(土) ②11月9日(火)	午後1時～4時	①文化創造センター ②桜ヶ丘公民館	学びや活動について、 年齢に関係なく相談可	生涯学習課
ことば・発達相談	平日	予約時に相談して 決める	養護訓練センター	就学前の子どもの発達 に関する相談(要予約)	同センター ☎@0255 @0453
精神保健福祉相談	11月5日(金)	午後1時30分～ 4時30分	市役所1階第5相談室	心の病気(うつ病など) の相談 事前に電話で予約する	福祉課
障がい者就労支援相談	10月26日(火)	午後1時30分～3時	ハーモニー (福祉センター内)	事前に電話で予約する	サテライトt(ティー) ☎0572@1151